

# 小学校教諭免許状取得課程

【入学資格】 1種：日本の大学を卒業した方  
2種：日本の大学・短期大学を卒業した方  
【修業年限】 すべて2年

## ▶教育職員免許法第5条別表第1による取得方法

- ①「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目等」「大学が独自に設定する科目」より小学校1種免許状取得希望者は59単位以上、小学校2種免許状取得希望者は37単位以上、取得を希望する校種に定められている事項をすべて満たしつつ科目を修得すること。
- ②「教科及び教科の指導法に関する科目」においては、取得希望の免許状の種類および区分(例:小学校1種)に記載の修得単位に沿って科目を履修し、必修科目をすべて含み、最低修得単位数以上の単位を修得すること。また、備考欄に記載がある場合は、記載の要件を満たしつつ、選択科目を修得すること。
- ③「教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目」は4科目8単位を修得すること。
- ④小学校・中学校免許状取得希望者は「介護等体験」の2科目2単位を修得すること(免除者を除く)。

## <教科及び教科の指導法に関する科目>

施行規則に定める科目区分等		開講科目名	開講単位		履修方法	修得単位		備考
科目区分	各科目に含めることが必要な事項		必修	選択		小学校1種	小学校2種	
教科に関する専門的事項	国語(書写を含む。)	初等教育内容国語		2	T	2	2	【1種免許状取得希望者】 5科目10単位以上修得すること。  【2種免許状取得希望者】 2科目4単位以上を選択し修得すること。
	社会	初等教育内容社会		2	T	2	2	
	算数	初等教育内容算数		2	T	2	2	
	理科	初等教育内容理科		2	T	2	2	
	生活	初等教育内容生活		2	T	2	2	
	音楽	初等教育内容音楽		2	T	2	2	
	図画工作	初等教育内容図画工作		2	T	2	2	
	家庭	初等教育内容家庭		2	T	2	2	
	体育	初等教育内容体育		2	T	2	2	
	外国語	初等教育内容外国語		2	T	2	2	
各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)	国語(書写を含む。)	初等国語教育法	2		T	2	2	【1種免許状取得希望者】 10科目20単位を修得すること。  【2種免許状取得希望者】 音楽・図画工作・体育から2科目4単位を含み、合計6科目12単位以上を選択し修得すること。
	社会	初等社会教育法	2		T	2	2	
	算数	初等算数教育法	2		T	2	2	
	理科	初等理科教育法Ⅱ	2		T	2	2	
	生活	初等生活教育法	2		T	2	2	
	音楽	初等音楽教育法	2		S	2	2	
	図画工作	初等図画工作教育法	2		S	2	2	
	家庭	初等家庭教育法	2		T	2	2	
	体育	初等体育教育法	2		S	2	2	
	外国語	初等外国語教育法	2		T	2	2	
最低修得単位数						30	16	

## &lt;教育の基礎的理解に関する科目等&gt;

科目区分	施行規則に定める科目区分等	開講科目名	開講単位	履修方法	修得単位	備考
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原論	2	T	2	
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)	学校教育職入門	2	T	2	
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)	教育社会学	2	T	2	
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育心理学	2	T	2	
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別な教育的ニーズの理解とその支援	1	T	1	
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)	学校教育課程論	2	T	2	
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳の理論及び指導法	2	T	2	
	総合的な学習の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	2	T	2	
	特別活動の指導法	特別活動の指導法	2	T	2	
	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)	教育方法学	2	T	2	
	生徒指導の理論及び方法	生徒指導・進路指導の理論及び方法	2	T	2	
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法					
教育実践に関する科目	教育実習	教育実習(小) 2	2	E	2	
		教育実習(小) 3	2	E	2	
		教育実習指導(小)	1	R・S	1	
	教職実践演習	教職実践演習(教諭)	2	SIS	<2>	

修得単位：30 単位を修得すること

※「修得単位」欄で<2>と表示する「教職実践演習(教諭)」は、2年目(4年次)以降の履修科目です。

## &lt;大学が独自に設定する科目&gt;

施行規則に定める科目区分等	開講科目名	開講単位	履修方法	修得単位	備考
大学が独自に設定する科目	人権(同和)教育	2	T	2	

※「大学が独自に設定する科目」の不足単位は、「教科及び教科に関する指導法に関する科目」および「教育の基礎的理解に関する科目等」の超過分にて充足。

## ▶教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目

法定基準	開講科目名	開講単位	履修方法	修得単位
日本国憲法	日本国憲法	2	T	2
体育	スポーツ論入門	2	T	2
外国語コミュニケーション	英語コミュニケーション	2	T	2
情報機器の操作	情報処理入門	2	T	2

## ▶介護等体験

開講科目名	開講単位	履修方法	修得単位
介護等体験指導	1	R・S	1
介護等体験	1	E	1

## 【修了までに要する経費】

(概算・単位：円)

取得希望教員免許状・資格	入学時の必要経費(1年目の学費含)	2年目の学費	スクーリング履修費	実習費	修了までの合計	テキスト代目安	スクーリング	
							受講日数(目安)	科目数
小学校教諭1種	213,000	147,500	108,000	48,000	516,500	60,000	13日間	6科目
小学校教諭2種			82,000		490,500	45,000	10日間	5科目

## 【小学校教諭2種免許状の取得を希望される方へ】

幼稚園または中学校教員として勤務経験が3年以上あれば、免許法認定通信教育を受講することで、小学校教諭2種免許状を取得することが可能です。詳細は、文部科学省宛申請認可後に本学ホームページまたはリーフレットにてご確認ください。